

# メトロノームの使用方法について

## アクセス方法

[Vite + React + TS](#)

## モード紹介

- リズムモード・・・8分や3連符の練習等に使用できるメトロノームとなります。
- トレーニングモード・・・現在開発中となります。(今後チェンジアップ、チェンジダウンなどが行えるようになる想定です。)

## リズムモードについて

### テンポ設定部分



### 拍子

分子：1~20

分母：1(全音符)、2(2分音符)、4(4分音符)、8(8分音符)、16(16分音符)

から選択が可能です。

### 音価・BPM

音価：4分音符と8分音符から選択できます。

BPM：30~300の間で選択できます。

音価に8分、BPMに120を設定すると8分音符=120の速度でメトロノームが鳴ります。

## 拍

拍子部分の分子の数に合わせて拍パネルが増減します。

拍パネルをタップする度に音量が「強→中→弱→無」のサイクルとなります。

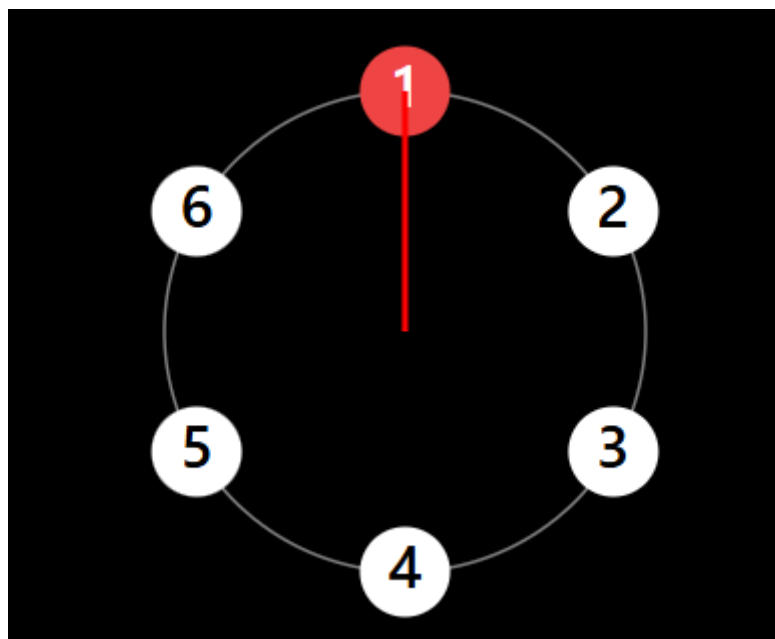
また、現在の拍のパネルが光ります。

## 例

4分音符=120で拍子が6/8で1拍目、3拍目をアクセントにしたい場合は下記の設定となります。



## テンポ表示部分



テンポ設定部分で設定したテンポに合わせて現在の拍を赤く表示します。

画像では1が赤いので1拍目です。

## リズム部分

1


拍

1

連

Kick

▼



circle

1


拍

1

連

Kick

▼



circle

1


拍

1

連

Kick

▼



circle

1


拍

1

連

Kick

▼



circle



## -,+ボタン

パネルの増減を(1~4枚の間で)行います。

## ○拍◇連

○拍の間を◇等分したリズムを再生します。

例として16分は1拍を4等分なので1拍4連という書き方になります。

2拍3連の場合はそのまま2拍3連で問題ありません。

## 楽器選択欄

該当リズムパネルの音をどの楽器で鳴らすかを選択できます。

具体的には以下となっています。

- Kick : BD
- Kick Sub : 低めのBD
- Snare : スネア
- Snare Ghost : スネアのゴーストノート用
- Snare Rim : リムショット
- Tom High 1 : ハイタム1
- Tom High 2 : ハイタム2(ハイタム1より低い)
- Tom Mid 1 : ミッドタム1
- Tom Mid 2 : ミッドタム2(ミッドタム1より低い)
- Tom Low 1 : フロアタム1
- Tom Low 2 : フロアタム2(フロアタム1より低い)
- Hi-Hat Closed : ハイハットのクローズ
- Hi-Hat Open : ハイハットのオープン
- Hi-Hat Pedal : ハイハットのペダル
- Crash 1 : クラッシュ1
- Crash 2 : クラッシュ2(クラッシュ1より低い)
- Ride Bell : ライドのベル
- Ride Crash : ライドをクラッシュの様に叩いた時の音
- Ride Tip : ライドをスティックで叩いた音
- China : チャイナシンバル
- Splash : スプラッシュシンバル
- Bell : ベル

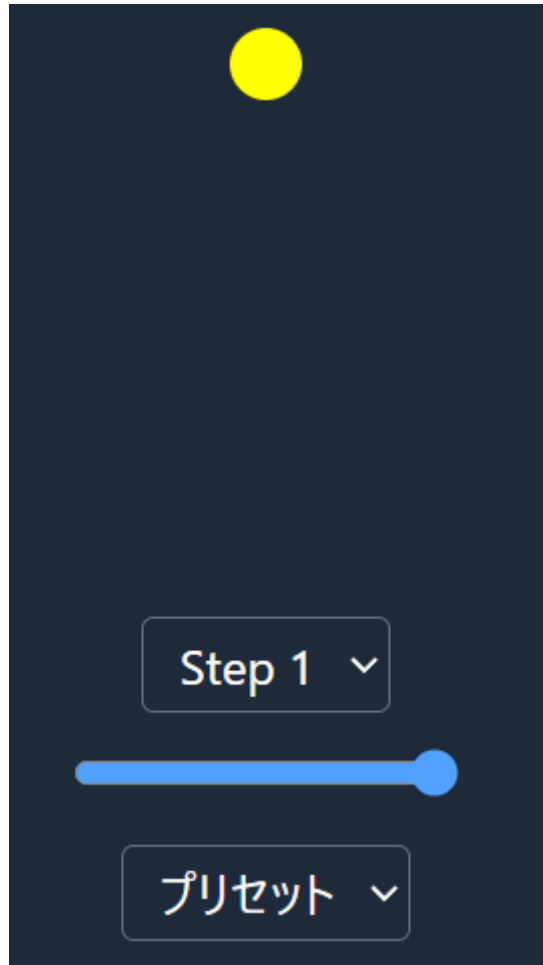
- Click : テンポのクリック
- Click High : 強拍のテンポのクリック

## リズムの視覚化イメージ表示欄

### 点

- 白丸 : 音が鳴る位置(音量によって色の濃淡が変わります)
- 赤丸 : 現在音が鳴っている位置
- 黄丸 : 現在選択している音

### 音量変更欄



点をタップすると表示される画面です。

- Step : 何音目の音量を変更するかを選択
- 音量スライダー : スライドすることで自由に音量を調節できます。
- プリセット : 音量のプリセット(f : 100% mf : 75% mp : 50% p : 25% × : 0%)

### ミュートボタン

該当のパネルの音をミュートするかどうかを選択できます。

### モード変更ボタン

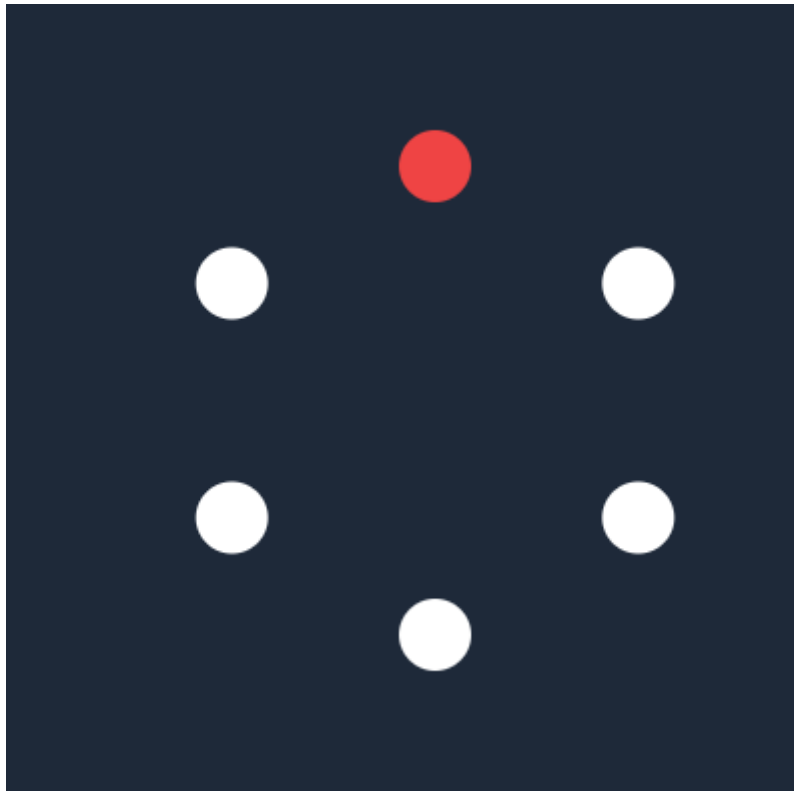
視覚化イメージの表示方法を変えることができます。(全パネルが変更されます。)

用途や気分に合わせて変えていただければと思います。

以下は6連符の場合の表示です。

## circle

円状に並んだ点が光ります



## bar

一直線に並んだ点が光ります



## wave

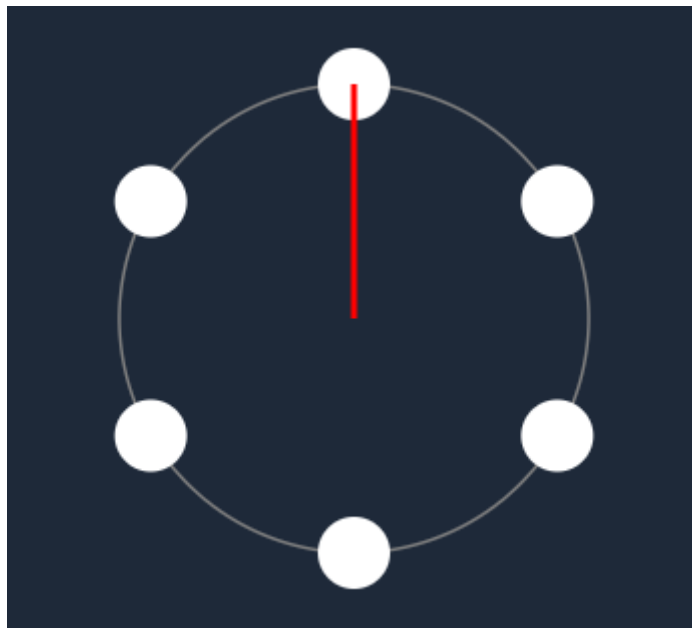
波線上に並んだ点が光ります



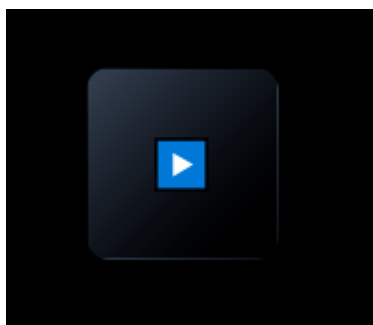


## rotary

赤い針が回転してどの音かを表示します



## 再生ボタン



メトロノームの再生、停止を行います。

## モード変更ボタン

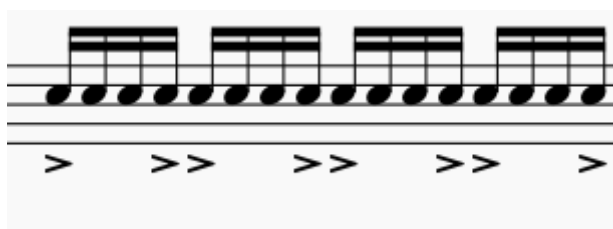
リズムモード、トレーニングモードを行き来するボタンです。

トレーニングモードに遷移はできますが現在開催中のため動きません。

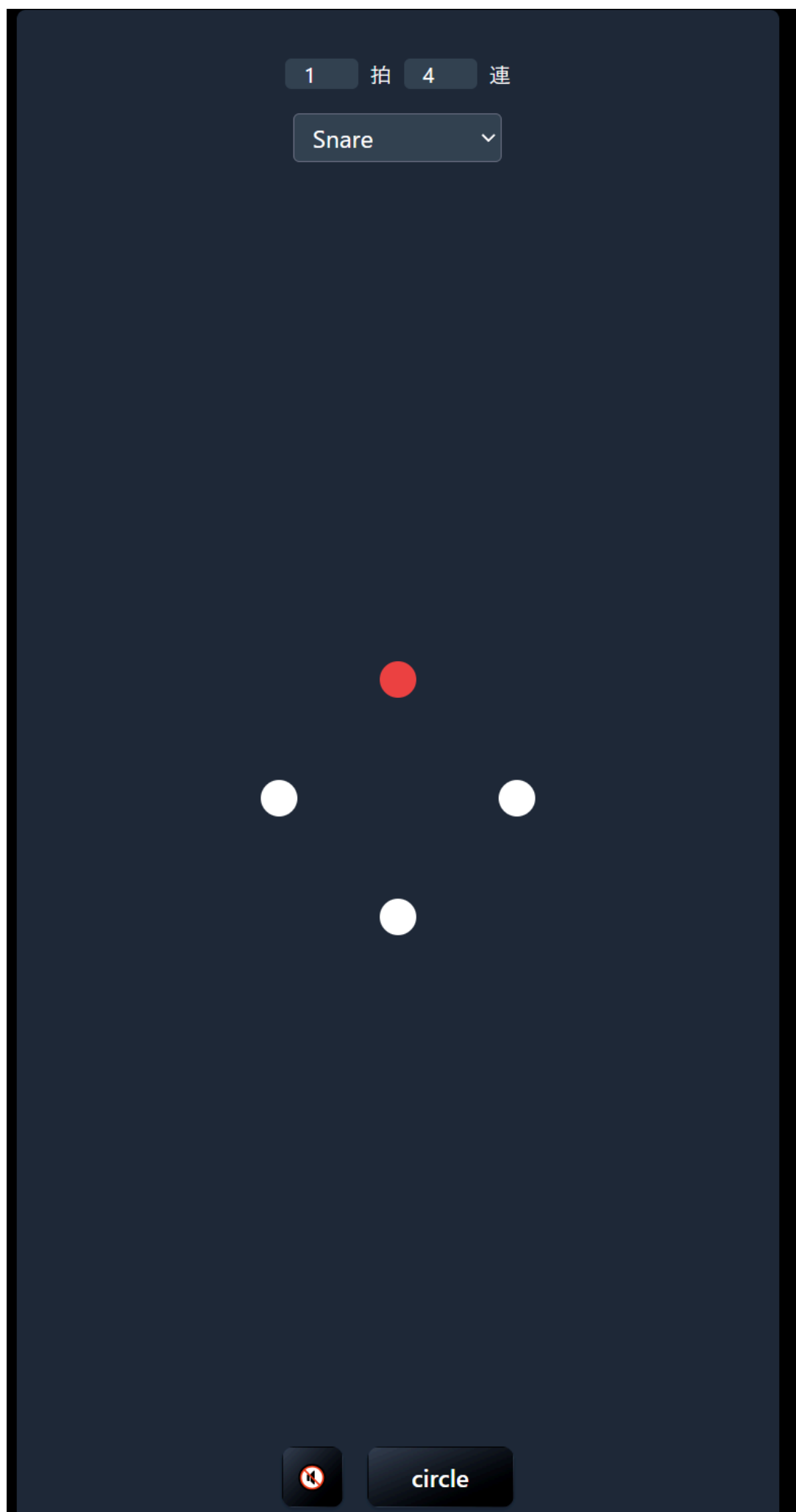
## オススメの設定

### アクセントの練習

例として下記のリズムを設定します。



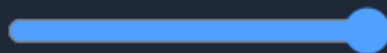
1. 1拍4連(16分)のパネルを用意します



2. 1つ目の点をタップします

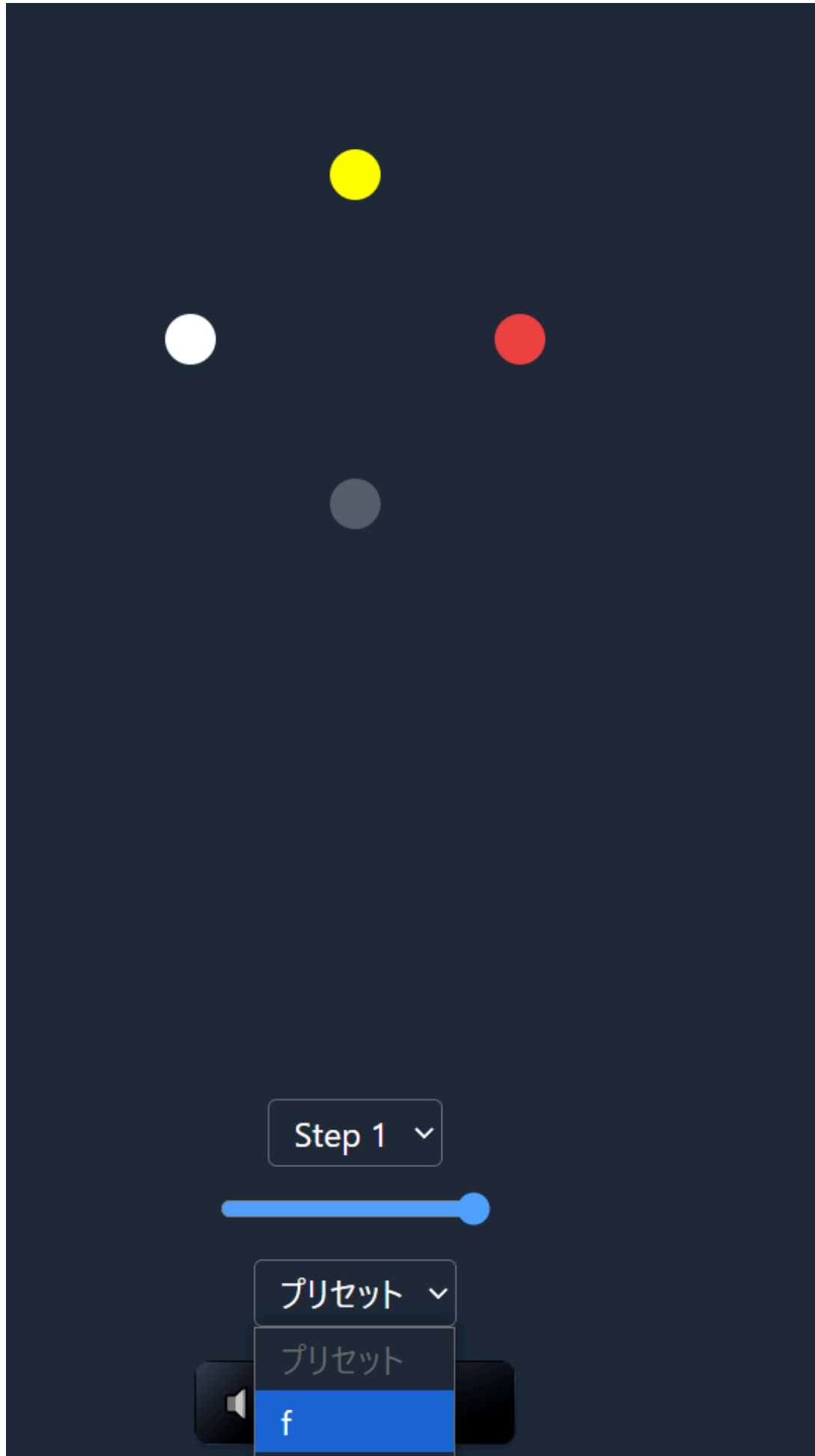


Step 1 ▾



プリセット ▾

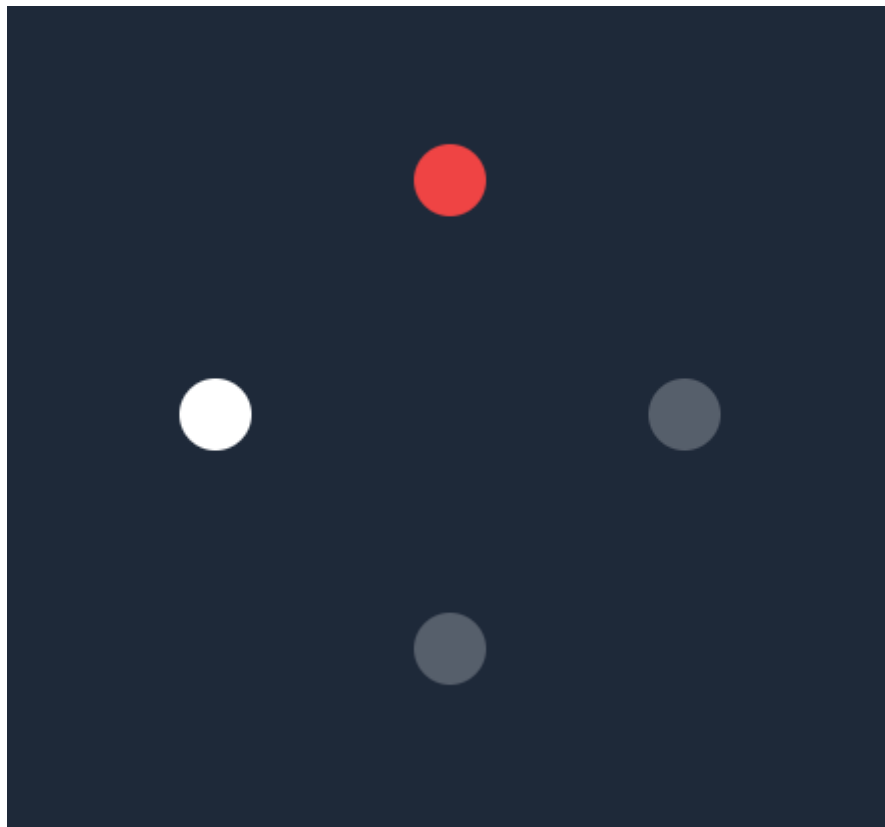
3. プリセットからfを選択します



4. 2つ目の点をタップまたはStepを選択して2つ目の点を選択します

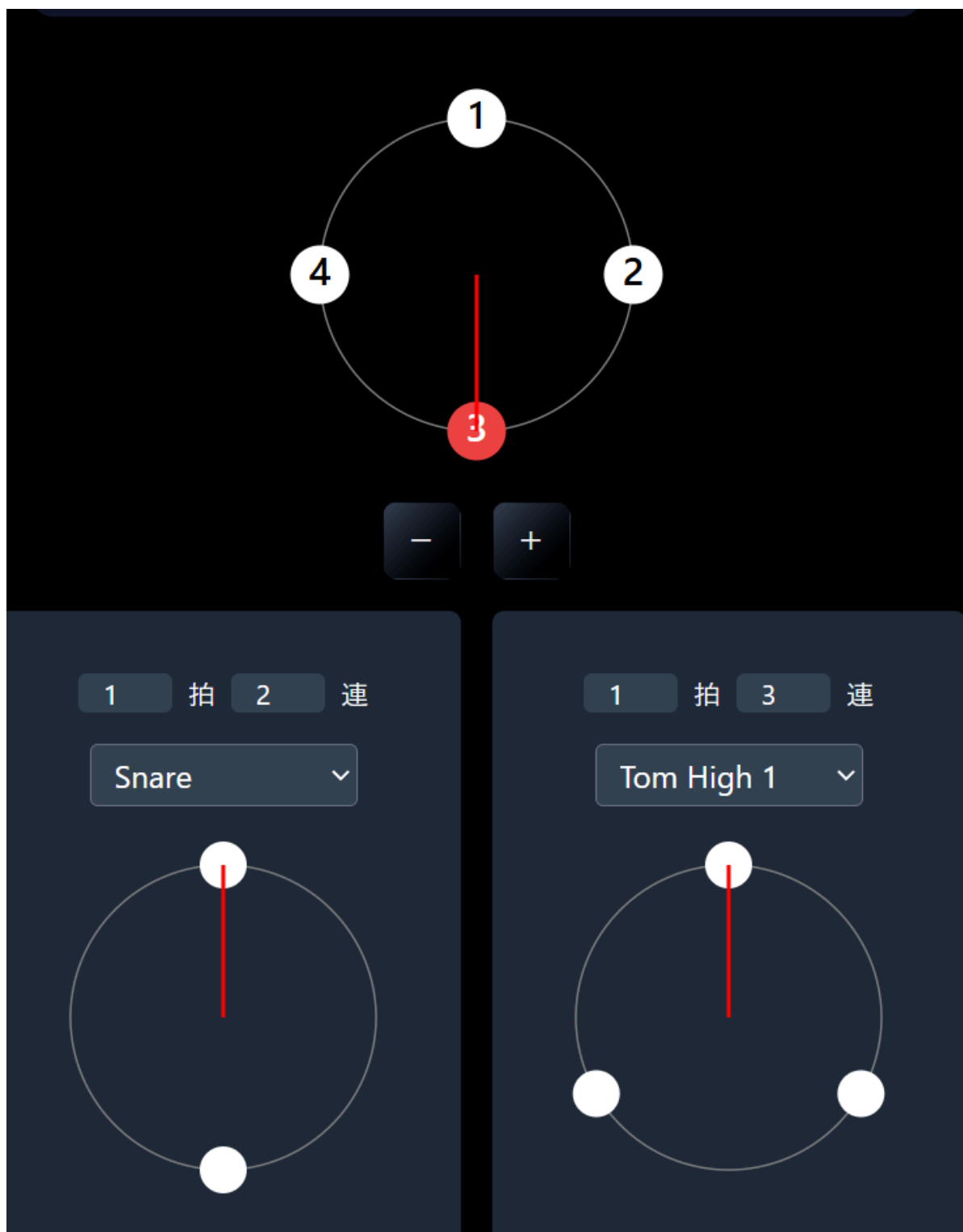
5. プリセットでpにします

6. 同様に3つ目の点を選択します
7. プリセットでpにします
8. もう一度3つ目の点を選択して音量選択ボタンを非表示にします



9. こうすると16分の1,4つ目がfで強く2,3拍目がpになります
10. ミュートボタンを押してミュートを外します
11. 再生ボタンを押します

## ポリリズムの練習



1. +ボタンを押してパネルを二枚開きます
2. 左のパネルを1拍2連(8分)、右のパネルを1拍3連(3連符)にして好きな楽器(画像では左にスネア、右にハイタム1)を設定します
3. 再生ボタンを押します

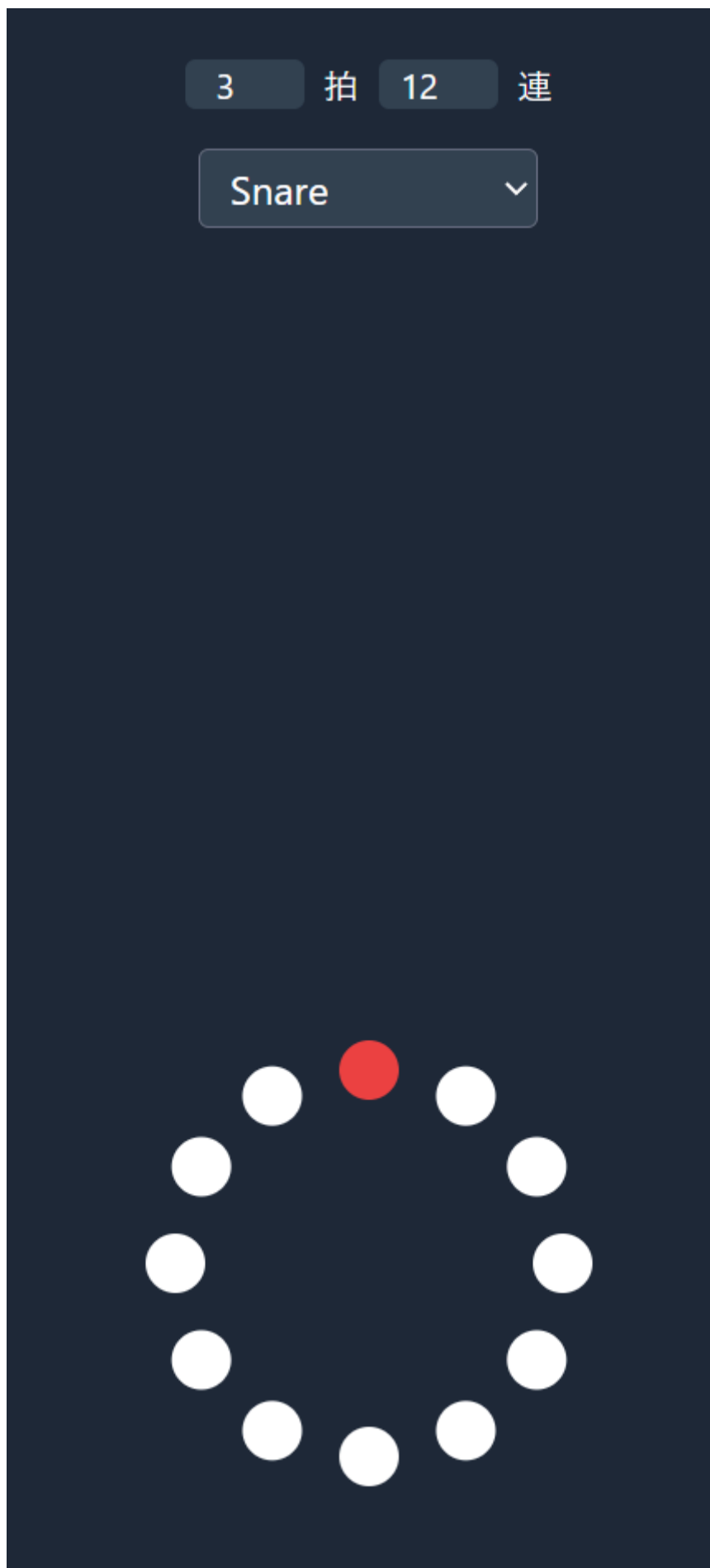
## 16分の奇数割りの練習

例として16分を3つずつに割った場合は下の楽譜のように3拍で1ループとなります。



ですので16分の3つ割りを練習したい場合は以下の手順になります。

1. 3拍12連のパネルを作成します



2. 1,4,7,10の音をfにします

3. 2でfにした以外の音をpにします





4. ミュートを外します
5. 再生ボタンを押します

## ツインペダルの練習

例として下記の楽譜のリズムにします



このリズムを分解すると以下の3つのパネルが必要になります。

- ハイハット：常に8分→1拍2連のハイハットのパネル
- スネア：2,4拍目に鳴る→2拍2連(4分2つ分のリズム)のスネアのパネル
- BD：合計8拍で16分は32個ある→8拍32連のBDのパネル

ですので以下の手順となります。

1. +ボタンを2回押してパネルを三枚用意します



1 拍 1 連

Kick



circle

1 拍 1 連

Kick



circle

1 拍 1 連

Kick





2. まずは1枚目のパネルをハイハット用にします
3. 1枚目のパネルを1拍2連、楽器をHi-Hat Closedに設定します
4. 次にスネアのパネルを作成します
5. 2枚目のパネルを2拍2連、楽器をsnareに設定します
6. 1拍目は叩かないので1つ目の点をタップして音量をプリセットから×にします
7. BD用のパネルを作成します
8. 3枚目のパネルを8拍32連、楽器をKickに設定します
9. 1つ目の点をタップして音量設定ボタンを開きます
10. BDのリズムは1小節目はずっと8分なので16分裏にあたるStep2,4,6,8,10,12,14,16の音量を×にします
11. これで3枚のパネルは完成です



1 拍 2 連

Hi-Hat Closed ▾



circle

2 拍 2 連

Snare ▾



circle

8 拍 32 連

Kick ▾





12. 3枚のパネルのミュートを全て外します

13. 再生ボタンを押します

14. さらに一旦再生を止めて拍1を強にすると小節の切り替わりが意識しやすくなるかと思ひます

